

平成30年度 松浪地区まちぢから協議会 第2回 運営委員会 議事録

2018-6-20 書記 朝岡

1. 開催日時

平成30年6月20日(水) 9:30～12:20

2. 開催場所

松浪コミュニティセンター ホール1・2

(進行・・・小野江副会長)

3. 出席者(敬称略)

- (1) 茅ヶ崎市都市部都市政策課：後藤課長、加藤、横田 他2名
- (2) 茅ヶ崎市市民自治推進課：忠隅
- (3) 委員：添付の松浪地区まちぢから協議会の出席者名簿を参照：30名
- (4) 傍聴者：なし

4. 配布資料

- ① 平成30年度 松浪地区まちぢから協議会 第2回 運営委員会 次第
- ② 平成30年度市民集会のご案内
- ③ 市民集会についての基礎検討資料(案)
- ④ 認定コミュニティ特定事業検討委員会について
- ⑤ 松浪松浪コミュニティセンター開館5周年記念事業に向けて
- ⑥ 「本市のごみ処理の課題」に関する意見交換会の実施について
- ⑦ ちがさき都市マスタープラン改定骨子案に関する意見交換会説明資料(前回配布済み)
- ⑧ 地域別構想の資料及びアンケート
- ⑨ 茅ヶ崎市における空家問題と予防法
- ⑩ 「住まいの相談窓口」開設のお知らせ

5. 開 会 挨拶・・・植松会長

6. 報告・依頼等

(1) 都市マスタープラン意見交換会

茅ヶ崎市都市部都市政策課 (9:30～10:35)

配布資料⑦, ⑧ 後藤祐史課長の挨拶の後、加藤氏の進行で、横田氏がプロジェクターを使って改定骨子案の説明があり、意見交換を行った。

*都市マスタープランとは都市計画法第18条の2に位置づけられる「市町村の都市計画に関する基本的な方針」に当り、市町村が都市づくりの方針を、住民の意見を反映しながら策定する計画で、社会情勢の変化に伴い平成30年度に全面的な見直しを図り、20年後を見据えた今後10年間における都市づくりの方向性を示すものです。

*「茅ヶ崎らしさを高める都市づくり」のため、市と、地域の方が考えている都市づくりの相違点をすり合わせ、松浪地区でこれからの10年間で取り組みたい事を聞きたいとのことで、南東部地域の説明の後意見交換となった。

*意見交換では、ごみ問題をはじめ、海岸環境の保全・整備問題、小和田消防署跡地、兵金山公園、緑が浜界隈の規制逃れの開発等の具体例を挙げての意見は、環境基本計画、地区計画、建築協定等の範疇であり、それぞれの関係部署に伝え、マスタープランとして扱えるかを検討し、反映される件があれば、加えるようにするとの回答。

又規制逃れの対策としての上乗せ制限は、提案制度の活用もあるので、関係各部署を束ねた中での検討も可能との事であった。

*この案件のパブリックコメントは 31年3月ごろに実施予定

改定骨子案に関する意見交換会の開催は 7月5日 19:00～、7月7日 10:00～

*松浪地区のマスタープラン意見交換会アンケートを松浪地区まちぢから協議会で纏め

7月20日までに都市政策課に提出。

資料⑨、⑩ 空き家問題とその予防方法は、その空き家の何が問題かを見極めなければならない。

また 10の団体と協定し、「住まいの相談窓口」を開設した。

7. 議 事 (11:05～12:05)

以下審議し 松浪地区まちぢから協議会役員会の提案通りで承認された。主な内容は以下の通り

(1) 資料②、③ 市民集会について

地域の方々に、どの様な課題があるか把握する事も出来るので、事前質問を募集し、その内容を勘案して、テーマを決めるなり、当日の運用手順等を役員会で検討し、決めて、8/15の運営委員会で報告する。

☆関連の意見としては

*市民集会の在り方として、分科会方式ではなく、市長と直接意見交換出来る場にすべき。

*再質問はあっても良いのではないかと。進行は大変でも、ぶっつけ本番も有りではないかと

*事前質問に対する回答書は集会後に配るのではなく、集会前に配るべき。

*地域の課題を理解して貰う場であり、回答をもらう場ではない。

*回答を期待する市民も居るのでは。

*小和田消防署跡地の件は、近隣自治会を含め、松浪二丁目住民の署名を集めてから、行動すべきとの意見複数あり。また跡地隣接住民には、事前に騒音等の理解を求めておく必要がある。

等の意見があった。

(2) 資料④ 特定事業検討委員会について

*松林地区では、子ども部会を中心に中学1年生を対象に29年8月に始めているが、

当地区では、小学5・6年生～中学1・2年生を対象に 放課後の居場所を、安心して集える場所を提供したい。また助成金対象の事業に育てていくには拙速にならないよう心掛ける。

*運営委員会の中に「特定事業検討委員会」を立ち上げ、構成委員としては、自治会長、各青推協、小中学校PTA・PGTの各会長、必要に応じ外部の有識者で構成する。

浜竹一丁目自治会 中井会長に委員長を願う。

☆関連の意見としては、

* 松林地区とは環境が異なるので、調査を踏まえ、小林美佐子氏(浜須賀中学校長)、早川仁美氏(元市会議員)、松下政経塾生との意見交換をし、検討していく。

* 昨年緑が浜・汐見台の推進協で、中学生のテスト前に4回学習指導を試みたが、あまり集まらなかった。

* 学習支援には元教員などの経験・資格ある人でないと難しい。食べ物は農家からの提供が多いと聞く

* 貧困家庭をはじめ、どの様なアプローチをするのが難しい。

* 運営委員会の中に、子ども部会を設置するのが先ではないか。

等の意見があった。

(3) 資料⑤ 松浪コミセン開館5周年記念事業について

平成31年4月1日に開館5周年を迎えるので、記念事業としての 式典、コミセン祭り、に向けて「5周年記念事業実行委員会」を立ち上げる。 小野江副会長に委員長を願う。

(4) 資料⑥ 本市のごみ処理の課題に関する意見交換会について

現在 10自治会が実施予定となっている。

既に意見交換会を実施した自治会の報告では、ごみの有料化の導入は、ハッキリしており、又 戸別収集も考えますとの話があったとのこと。

(5) その他

盆踊り大会(8/11)の模擬店の開催について

* 模擬店を出す事の確認。 各団体からは3~4名の応援が必要。

模擬店及び盆踊りの開始時間については調整の必要がある。

* 次回運営委員会で、各団体の役割分担を発表する手順で了承。

8 松浪地区まちぢから協議会の部会からの報告

時間がない為主要案件のみ報告

(1) 防災対策部会

両拠点共通に安否確認を実施し、中学校拠点では避難所開設訓練を行う。

小学校拠点では講演会と実技訓練、情報伝達訓練を行い、起震車・煙体験も行う

(2) 自治会長部会

感震ブレーカーの申し込みは本日20日で〆切とする。

(3) 市民安全部会

6月27日 19:00~ 第一回市民安全部会を開催する。

特殊詐欺は6/1現在で、茅ヶ崎警察署管内53件、被害額は1億円をオーバーし、

県内3位となっている。松浪地区では、5件の被害となっている。カード詐欺が多発している。

(4) 会計からの報告

平成30年度小中学校歓送迎会の収支報告及び平成30年度地域ふれあい懇親会の会計報告が、6/13の役員会にて報告があり、これを了承しました。

9 各団体からの報告

時間がない為、次回に纏めての報告となった

10 まちちから協議会連絡会からの報告。

8月より高齢者の健康保険証の色が変わるとのこと。

11 閉 会 …前田副会長

次回 松浪地区まちちから協議会運営委員会 7月18日(水) 9:30から

以上

